

表1 プラスチックの射出成形技術－2

現在の射出成形技術は非常に多岐にわたるが、表1の様に整理されます。(1214確認)

分類	成形法	備考
6. 多材質成形	1) 多色(多層)成形	
	2) サンドイッチ成形	
	3) 異材質成形	
	4) 混色成形	
7. 発泡射出成形	1) ガス注入・ガス溶解発泡成形	
	2) 熱分解ガス発泡成形	
	3) 超臨界流体溶解発泡成形	
	4) 発泡射出プレス成形	
	5) 膨張成形	
8. 低圧成形	1) 射出コントロール低圧成形	
	2) その他低圧成形	
9. 金型内加工・組立て ・複合技術	1) ダイスライド成形	
	2) 金型内加工	
	3) 金型内組立て	
	4) インサート成形	
	5) アウトサート成形	
	6) フープ成形	
	7) 封止成形	
10. 各種材料の成形	1) 熱可塑性エラストマーの射出成形	
	2) 熱硬化性樹脂の射出成形	
	3) ゴムの射出成形	
	4) 液状樹脂の射出成形(LIM、RIM)	
	5) 粉末射出成形(PIM)	
	6) マグネシウム合金の射出成形(チクソモールディング)	
	7) パルプ射出プレス成形(PIM)	
11. その他成形	1) 超薄肉射出成形	
	2) マイクロモールディング	

注) LIMやPIMなど略語が同一で、全く別の成形法がありますので注意が必要です。

作成者: [MTO技術研究所](#) 梶井捷平